

201215006B

厚生労働科学研究費補助金
医療技術実用化総合研究事業

多施設共同研究:

機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の
科学的エビデンスを創出するための
多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験

平成22年度～平成24年度
総合研究報告書

研究代表者 鈴木 秀和

平成25(2013)年 5月

厚生労働科学研究費補助金
医療技術実用化総合研究事業

多施設共同研究:

機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の
科学的エビデンスを創出するための
多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験

平成22年度～平成24年度
総合研究報告書

研究代表者 鈴木 秀和

平成25(2013)年 5月

目 次

I. 総合研究報告

多施設共同研究：機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の科学的 エビデンスを創出するための多施設共同二重盲検無作為化プラセボ 対照比較試験	1
鈴木秀和	

II. 研究成果の刊行に関する一覧表	39
--------------------	----

III. 研究成果の刊行物・別刷	77
------------------	----

I . 総合研究報告

厚生労働科学研究費補助金(医療技術実用化総合研究事業)
(総合)研究報告書

機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の科学的
エビデンスを創出するための多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験

研究代表者 鈴木 秀和 慶應義塾大学医学部内科学(消化器)准教授

研究要旨:

上部消化管内視鏡検査にて器質的疾患がないにもかかわらず、心窩部痛、心窩部灼熱感、食後膨満感、早期飽満感などの症状を呈する病態に対し、機能性ディスペプシア(Functional dyspepsia:FD)という病名を用いる。機能性ディスペプシアに対し、酸分泌抑制薬、消化管運動機能改善薬、中枢神経作動薬などによる薬物療法が用いられることが多いが、本疾患はプラセボ効果も強く、明確な治療体系は確立されていないのが現状である。六君子湯は、成分が規格化された均一配合比を保持した漢方製剤であり、胃底部の適応性弛緩(貯留能を反映)や前庭部蠕動運動(排出能を反映)を改善し、小規模臨床試験では胃排出を促進すると報告されている。しかし、大規模無作為化対照比較試験での確認はできていなかった。本研究では、六君子湯の臨床的有用性を検討する目的で、二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験を行った。対象症例数は、H₂ 受容体拮抗薬と同じレベルの有効率を期待し、既報の 36%と設定し、脱落も考慮して統計学的に、プラセボ 215 例、六君子湯 215 例、計 430 例と算出した。しかし、患者登録が遅滞し、2 年間で目標症例に到達できない場合には、検出力を 0.50 とし、単群 110 例、合計 220 例以上を達成した段階で登録を終了することとした。本試験では、臨床研究に関する倫理指針を遵守し、臨床研究保険に加入して実施し、薬剤投与後 4 週後、8 週後まで観察した。主要評価項目は、GPA(global patient assessment)スコアによる投与 8 週後の GPA 改善率とし、副次評価項目は、GSRS スコアの投与前後における変化率とディスペプシア症状の改善率、Rome III 基準による食後愁訴症候群と心窩部痛症候群の 2 症候群毎の効果、*H. pylori* 陽性・陰性での効果、血漿グレリン値(総グレリン・活性型グレリン)の変化とした。研究分担者所属施設を中心に、関東、愛知、近畿の 56 医療機関が参加し、2011 年 2 月から登録を開始した。2013 年 2 月末の時点で、計 247 例を登録した時点で症例登録は終了とした。最終の経過観察は 2013 年 4 月末で終了し、現在、症例及び検査データの集積とクリーニングを行っている段階で、その後、データを固定し、キーオープンを行い、予め作成した統計解析計画書に従って、データ解析し、公表する。

**【研究分担者氏名・所属研究機関名
及び所属機関における職名】**

分担者 氏名	所属研究機関名	職名
日比紀文	慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)	教授
佐藤裕史	慶應義塾大学医学部 クリニカルリサーチセンター	センタ ー長・ 教授
武林 亨	慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学	教授
三浦総一郎	防衛医科大学校内科学	教授
城 卓志	名古屋市立大学大学院 消化器・代謝内科学	教授
上村直実	国立国際医療研究 センター国府台病院	病院 長
春日井邦夫	愛知医科大学内科学 講座・消化器内科	教授
内藤裕二	京都府立医科大学大学院 医学研究科消化器内科学	准教 授
西澤俊宏	独立行政法人 国立病院 機構・東京医療センター・ 臨床研究センター	医員
細田洋司	独立行政法人国立循環器 病研究センター研究所・再 生医療部	室長
友次直輝	慶應義塾大学医学部 クリニカルリサーチセンター	特別 研究 助教

A. 研究目的

上部消化管内視鏡検査で器質的疾患がないにもかかわらず、心窩部痛、心窩部灼熱感、食後の胃もたれ、早期飽満感などの症状を呈する機能性ディスペプシア(FD)の治療には、酸分泌抑制薬、消化管運動改善薬などが用いられることが多いが、明確な治療体系についてのコンセ

ンサスはなされていない。欧米では、プロトンポンプ阻害薬(PPI)の本疾患での有効性が確認されているものの、胃食道逆流症の混在や半数以上にのぼる PPI 抵抗性の患者の存在などが問題である。漢方薬の一つ、六君子湯は、FD 患者において、胃排出を有意に亢進させ、上腹部愁訴を有意に改善し(Aliment. Pharmacol. Ther. 7:459, 1993)、六君子湯成分が 5HT2B 受容体拮抗作用を介して摂食亢進ホルモン、活性型グレリンの血中濃度を高め抗癌剤による摂食低下を改善させることが示された(Gastroenterol. 134:2004, 2008)。最近、研究代表者らは、日本の漢方薬の消化管疾患における基礎的、臨床的報告のシステマティックレビューを行い、特に機能性消化管障害領域で六君子湯の有効性報告が多いものの、大規模無作為化プラセボ対照比較試験での証明がないことを指摘した (Suzuki et al. Neurogastroenterol. Motil. 21:688, 2009)。本研究では、六君子湯の FD における効果をみる多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験を行ない、FD 治療における本薬の有効性、安全性を検討する。

B. 研究方法

六君子湯のプラセボ作製について

既に平成 22 年度の助成を得て、市場に流通している株)ツムラの六君子湯 2.5g 包と概観(形状、色)が同じプラセボ粉末を、GMP 管理下で株)ツムラに委託し製造した(平成 22 年 12 月に納品)。使用原料の受け入れ検査記録、プラセボ製造の製剤処方、製造・出荷記録については研究事務局(慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター)で管理・保管した。

臨床試験の実施体制の整備

研究代表者が研究分担者と連絡をとり、研究分担者施設あるいはその関連施設に研究参加の募集を行った。研究参加施設を確定した後に、本研究計画について当該施設の倫理委員会への申請を依頼した。

臨床試験 1「機能性ディスペプシア(FD)に対する六君子湯の多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験」のプロトコール確定

FD に対する六君子湯の効果・安全性を検討する「臨床試験 1」のプロトコールを確定した。対象は、ディスペプシア症状(心窩部痛、心窩部灼熱感、辛いと感じる食後のもたれ感、早期飽満感の少なくともいずれか)を呈し、上部消化管内視鏡検査で器質的疾患を認めず、Rome III 基準を満たす 20 歳以上、中等症以上の同意取得が可能な FD 患者(計 430 例)とした。

(対象症例数の算出根拠)

uninvestigated FD 患者を対象とした研究(*Am. J. Gastroenterol.* 100:1477, 2005)の症状改善率(ITT)がプラセボ群で 23.3%、H₂ 受容体拮抗薬で 36.0%、PPI 群で 51.1%であったことから、六君子湯での検討はないが、有効性をみるには、H₂ 受容体拮抗薬群と同等のレベルと仮定して、六君子湯群の症状改善率を 36.0%に設定し、 α エラーを 0.05、 β エラーを 0.20(検出力 0.80)とした結果、プラセボ群 202 例、六君子湯群 202 例、計 404 例が必要と考えられた。ここから脱落例などを考慮し、プラセボ群 215 例、六君子湯群 215 例、計 430 例と設定した。なお、患者登録が遅滞し、平成 25 年 2 月までに目標症例に到達できない場合には、検出力を 0.50 とし、単群 110 例、合計 220 例以上を達成した段階で登録を終了する。

【実施方法】

参加同意の時点で採血し、抗 *H. pylori* IgG 抗体価及び血漿グレリン値を測定し、六君子湯或いはプラセボ 2.5g 包を 1 日 3 回、毎食前に 8 週間、経口投与する。主要評価項目は、GPA(global patient assessment)スコアによる投与 8 週後の GPA 改善率とし、副次評価項目として、GSRS スコアの投与前後における変化率およびディスペプシア症状の改善率、Rome III 基準による食後愁訴症候群と心窩部痛症候群の 2 症候群毎の

効果、*H. pylori* 陽性・陰性での効果、血漿グレリン値(総グレリン及び活性型グレリン)の変化とした。

臨床試験 2「PPI 抵抗性機能性ディスペプシア(FD)に対する六君子湯の多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験」

PPI 抵抗性 FD に対する六君子湯の効果・安全性を検討する「臨床試験 2」のプロトコールを確定した。つまり、約 200 例の FD 患者に、最初の 2 週は、オメプラゾール 10mg を投与し、その後、非有効例(5 段階 Likert スケールで中等度(3 段階)以上であったディスペプシア症状の少なくとも 1 項目以上が本登録時でも 3 段階以上であった例)を無作為化割付し、六君子湯或いはプラセボ群とする。投与期間はそれぞれ 8 週間で、4、8 週目に受診とする。

(対象症例数の算出根拠)

uninvestigated dyspepsia を対象とした研究の症状改善率(ITT)では、プラセボ群で 23.3%、H₂ 受容体拮抗薬群で 36.0%、PPI 群では 51.1%との成績がある(*Am. J. Gastroenterol.* 100:1477, 2005)。また FD 患者の薬物治療のシステマティックレビュー(Cochrane Database Syst Rev CD001960, 2006)では、平均症状改善率がプラセボ群 25%、PPI 群 34%であった。これらから、未治療例に対する薬剤の有効性としてプラセボ 25%、実薬との有効率の差 15%あれば臨床的に意義のある差と考える。PPI と六君子湯は作用機序が異なるため、それぞれの薬剤に有効性を示す患者集団は異なり、いずれも未治療例では 40%の有効率が得られると仮定する。PPI 抵抗例のみを対象とした場合にはスクリーニング期に PPI が有効な 40%の患者が除外され、選択された 60%の中にプラセボ効果を除いた六君子湯に有効な患者のほとんどが組み込まれることが予測される。したがって、スクリーニング後ではプラセボとの有効率の差が約 25%に上昇すると推測する。PPI 治療抵抗例を対象とした試験で生じる新たなプラセボ効果を

15%とすると、本試験で六君子湯の有効率は約40%となる。 α エラーを0.05とし、 β エラーを0.20(検出力0.80)とすると、プラセボ群58例、六君子湯群58例、計116例が必要となる。脱落を考慮して本登録にはプラセボ群60例、六君子湯群60例、計120例が必要と考えられた。仮登録に必要な症例数はPPI有効例が40%であることを考慮すると約200例が必要となる。

【実施方法】

参加に同意し、オメプラゾール10mgの投与2週間後にPPI抵抗例として無作為化割付された時点で、採血し、抗*H. pylori* IgG抗体価及び血漿グレリン値を測定し、六君子湯或いはプラセボ2.5g包を1日3回、毎食前に8週間、経口投与する。主要評価項目は、GPA(global patient assessment)スコアによる投与8週後のGPA改善率とし、副次評価項目として、GSRスコアの投与前後における変化率およびディスペプシア症状の改善率、Rome III基準による食後愁訴症候群と心窩部痛症候群の2症候群毎の効果、*H. pylori* 陽性・陰性での効果、血漿グレリン値(総グレリン、活性型グレリン)の変化とした。

被験者説明用デジタルコンテンツ開発

被験者(研究参加者)がFDの概念を理解し、本臨床試験の内容を理解しやすくするためのデジタルコンテンツを開発した。デジタルコンテンツについて、研究代表者が草案し、動画は、(株)桜映画社に、情報端末用のアプリの開発は、(株)ファーマメディカルソリューションズに委託して作製した。また、登録条件の有無を評価するため、ホームページ上で、被験者自らが、あるいはコーディネーターの補助の下に、入力して確認できるシステムを構築した。

FDに関する説明用パンフレット、臨床試験周知用のポスター・チラシの作成

機能性ディスペプシアの疾患概念の普及と啓発を目的として、研究代表者が監修代表となり、

分担者とともに、イラストを入れた平易な疾患説明用パンフレットを監修した。また、臨床試験周知用(被験者リクルート用)のポスター及びチラシを作成した。(添付資料1)

C. 研究結果

臨床試験の実施体制の整備

研究参加施設として、下表(登録順)の56施設を登録した。

施設名	施設責任医
慶應義塾大学	鈴木秀和
防衛医科大学校	三浦総一郎
名古屋市立大学	城 卓志
愛知医科大学	春日井邦夫
独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院	上村直実
国立病院機構東京医療センター	西澤俊宏
済生会中央病院	岩崎栄典
つづきクリニック	都築義和
佐野厚生総合病院	岡村幸重
共済立川病院	宮澤正治
永寿総合病院	吉田英雄
横浜南共済病院	洲崎文男
医療法人社団 優 やごうクリニック	矢郷祐三
東京駅センタービルクリニック	福嶋康之
医療法人香徳会 メイトウホスピタル	加藤公彦
宏和会 あさい病院	日比野清富
十倉佳史胃腸内科クリニック	十倉佳史
医療法人忠恕会 小林内科	小林邦生
けいゆう病院	永田博司
埼玉社会保険病院	吉田武史
横浜市立市民病院	小松弘一
北里研究所病院	芹澤 宏

東京歯科大学市川総合病院	西田次郎
田代内科クリニック	田代博一
荻窪胃腸クリニック	森三樹二
中溝クリニック	中溝裕雅
ゆりクリニック	山本さゆり
医療法人 HGI はやし消化器 内科クリニック	林 勝男
国立国際医療研究センター 病院	後藤田卓志
埼玉医科大学	今枝博之
早川医院	早川俊彦
ハッピー胃腸クリニック	豊田英樹
あだちクリニック	安達 啓
岩田内科医院	岩田章裕
奥田内科クリニック	奥田宣明
高橋ファミリークリニック	高橋信雄
亀谷内科クリニック	亀谷宜隆
京都府立医科大学	内藤裕二
西陣病院	伊谷賢次
社会保険京都病院	安藤貴志
大津市民病院	若林直樹
松下記念病院	小山田裕一
与謝の海病院	時田和彦
宇治武田病院	宮嶋敬
マキノ病院	寺尾晃一
今井内科胃腸科医院	今井昭人
池袋内科	井上幹紀親
医療法人同人会 京都九条 病院	光藤章二
医療法人社団恵仁会 なぎ辻 病院	中橋弥生
公立山城病院	新井正弘
京都第一赤十字病院	吉田憲正
学研都市病院	竹村俊樹
市立奈良病院	金政和之
山口病院	山口康晴

【倫理委員会申請】

臨床試験 1(六君子湯第一試験)

研究計画書について、まずは、慶應義塾大学医学部倫理委員会へ申請し、承認を得た後(2010-051-6)、各施設の倫理委員会に申請し、これまでに、46 施設での倫理申請が承認された。なお、本研究計画については臨床研究登録サイト(UMIN)に登録した。(UMIN 000003954)

臨床試験 2(六君子湯第二試験)

研究計画書について、まずは、慶應義塾大学医学部倫理委員会へ申請し、承認を得た後(2011-293)、各施設の倫理委員会に申請し、これまでに、6 施設での倫理申請が承認された。なお、本研究計画については臨床研究登録サイト(UMIN)に登録した。(UMIN 000006881)

【実施状況】

臨床試験 1「機能性ディスペプシア(FD)に対する六君子湯の多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験」のプロトコル確定

臨床試験 1

【登録期間】 平成 23 年 2 月 28 日から平成 25 年 2 月 28 日

【観察期間】 平成 23 年 2 月 28 日から平成 25 年 4 月 30 日

【対象】 ディスペプシア症状(心窩部痛、心窩部灼熱感、辛いと感じる食後のもたれ感、早期飽満感の少なくともいずれか)を呈し、上部消化管内視鏡検査で器質的疾患を認めず、Rome III 基準を満たす 20 歳以上、中等症以上の同意取得が可能な FD 患者(計 430 例)

【無作為化割付】

研究事務局(慶應義塾大学医学部臨床リサーチセンター 佐藤裕史・友次直輝が株)ツムラより購入した実薬、プラセボ薬(既に平成 22 年度に作製済)を、株)イーピーエスに委託し、無作為化割付とキー管理を行い、各参加施設に送付。各参加施設には患者の個人情報伝達しない。

【実施計画】 Rome III 基準に合致する FD 患者をデジタルツールでの説明後、研究協力を依頼し、同意を得る。参加同意時点で採血し、抗 *H. pylori* IgG 抗体価(株)SRL にて測定)及び血漿グレリン値(研究分担者 細田洋司が国立循環器病研究センター研究所で測定)を測定する。研究参加者を 2 群(六君子湯群、プラセボ群)に無作為化割付し、1 群は、六君子湯 2.5g 包、もう 1 群はプラセボ 2.5g 包を 1 日 3 回、毎食前に内服する。投与期間はそれぞれ 8 週間で、4、8 週目に受診する。

【主要評価項目】

- ・GPA(global patient assessment)スコアによる投与 8 週後の改善率

【副次評価項目】

- ・GSRS スコアの投与前後における変化率
- ・ディスペプシア症状の改善率
- ・Rome III 基準による食後愁訴症候群と心窩部痛症候群の 2 症候群毎の効果
- ・*H. pylori* 陽性・陰性での効果
- ・血漿グレリン値(総グレリン、活性型グレリン)の変化

臨床試験 2「PPI 抵抗性機能性ディスペプシア(FD)に対する六君子湯の多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験」

【登録期間】 平成 24 年 3 月 1 日から症例登録を開始したが、臨床試験 1 の登録が進まなかったために、臨床試験 2 は登録を進めず、臨床試験 1 を優先的に実施することとした。

【対象】 ディスペプシア症状(心窩部痛、心窩部灼熱感、辛いと感じる食後のもたれ感、早期飽満感の少なくともいずれか)を呈し、上部消化管内視鏡検査で器質的疾患を認めず、Rome III 基準を満たす 20 歳以上の同意取得が可能な FD 患

者で PPI 治療に抵抗性であった患者(計 120 例)

【無作為化割付】

研究事務局(慶應義塾大学医学部臨床リサーチセンター 佐藤裕史・友次直輝が株)ツムラより購入した実薬、プラセボ薬(既に平成 22 年度に作製済)を、(株)イーピーエスに委託し、無作為化割付とキー管理を行い、各参加施設に送付。各参加施設には患者の個人情報伝達しない。

【実施計画】 約 200 例の FD 患者に同意を得て、最初の 2 週間は、オメプラゾール 10mg を投与し、その後、オメプラゾール治療に非有効例のみを 2 群(六君子湯群、プラセボ群)に無作為化割付する。つまり、1 群は、六君子湯 2.5g 包、もう 1 群はプラセボ 2.5g 包を 1 日 3 回、毎食前に内服する。投与期間はそれぞれ 8 週間で、4、8 週目に受診する。

【主要評価項目】

- ・GPA(global patient assessment)スコアによる投与 8 週後の改善率

【副次評価項目】

- ・GSRS(Gastrointestinal Symptom Rating Scale)スコアの投与前後における変化率
- ・ディスペプシア症状の改善率
- ・Rome III 基準による食後愁訴症候群と心窩部痛症候群の 2 症候群毎の効果
- ・*H. pylori* 陽性・陰性での効果
- ・血漿グレリン値(総グレリン、活性型グレリン)の変化

【臨床研究保険】

臨床試験 1 のプロトコールについて、平成 22 年 8 月 4 日に、臨床研究保険(損保ジャパン、代理店:臨床研究カイトー)に加入した。さらに、臨床研究 2 についても、平成 24 年 1 月 31 日に、臨床研究保険(損保ジャパン、代理店:臨床研究カイトー)に加入した。

【プロトコール説明会(班会議)】
臨床試験 1(六君子湯第一試験)

第 1 回プロトコール説明会
(臨床研究1キックオフ会議)

2010 年 12 月 18 日(土)

11:00 - 12:30

慶應義塾大学病院 新棟 11F 中会議室
(東京都新宿区信濃町 35)

参加者 27 名

第 2 回プロトコール説明会

2011 年 1 月 29 日(土)

18:00 - 19:30

名古屋市立大学病院 4F 第 1 会議室
(名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地)

参加者 19 名

第 3 回プロトコール説明会

2011 年 6 月 2 日(木)

18:00 - 19:00

佐野厚生総合病院 会議室
(栃木県佐野市堀米町 1728)

参加者 10 名

第 4 回プロトコール説明会

2011 年 8 月 2 日(火)

18:00 - 19:30

メルパルク京都 会議室 6
(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町
676 番 13)

参加者 25 名

第 5 回プロトコール説明会

2013 年 1 月 23 日(水)

18:30-20:30

トラストシティカンファレンス・丸の内 3 階 Room2
(東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内トラス
トタワーN 館)

参加者:鈴木秀和、上村直実、春日井邦夫、城
卓志、友次直輝、内藤裕二、西澤俊宏、日比紀
文、細田洋司、三浦総一郎、今枝博之、神谷武、
岸川浩、小早川雅男、洲崎文男、芹澤宏、永田
博司、半田修、吉田英雄、岡田佐和子、平田賢
郎、福原誠一郎、正岡建洋、松崎潤太郎、森英
毅、會田 宗司、黒津 祥太、平井千晴、佐野ま
ゆき

第 6 回プロトコール説明会

2013 年 3 月 22 日(金)

7:30-9:00

城山観光ホテル 5 階 549

(鹿児島県鹿児島市新照院町 41 番 1 号)

参加者:鈴木秀和、上村直実、春日井邦夫、城
卓志、内藤裕二、三浦総一郎、日比 紀文、天
野寛子、安藤貴志、飯田章人、井澤晋也、小山
田裕一、小早川雅男、佐々木誠人、徳留健太郎、
半田修、舟木康、平田賢郎、松崎潤太郎、佐野
まゆき

被験者リクルート広告

被験者を募集するためのポスター作成、チラシ
作成を行い、研究参加施設で掲示するとともに、
各連携医療機関を中心に郵送配布し、広告を依
頼した。なお、新聞紙面で被験者公募広告を掲
載した(平成 23 年 3 月 9 日、産経新聞;平成 23
年 3 月 11 日、読売新聞;平成 23 年 3 月 30 日、
朝日新聞、毎日新聞;平成 24 年 2 月 14 日、読
売新聞;平成 24 年 2 月 16 日、朝日新聞;平成
24 年 2 月 20 日、中日新聞、東京新聞;平成 24
年 2 月 23 日、京都新聞;平成 24 年 7 月 11 日、
京都新聞;平成 24 年 9 月 13 日、朝日新聞;平成
24 年 9 月 18 日、京都新聞;平成 24 年 9 月 19
日、東京新聞、中日新聞;平成 24 年 12 月 25 日、
朝日新聞;平成 25 年 1 月 28 日、読売新聞)。
(添付資料 2)

【症例登録】

臨床試験 1(六君子湯第一試験)

平成 23 年 3 月 1 日より当初は震災の影響もあり、エントリーの遅滞があったため、登録期間を当初の予定の平成 24 年 3 月 31 日から平成 25 年 2 月 28 日まで延長した。登録終了時点で、31 施設より 247 症例が登録された。

臨床試験 2(六君子湯第二試験)

平成 24 年 3 月 1 日から症例登録を開始したが、臨床試験 1 の登録が進まなかったために、臨床試験 2 は登録を進めず、臨床試験 1 を優先的に実施することとした。実際に登録は 1 例で、本試験は中止とした。

D. 考察

本試験の成果は、本邦独特の漢方薬の一つである六君子湯の有効性及び安全性について、今後、FDのガイドラインを作成する上での有力な基盤データを提供するとともに、本邦独自の漢方薬のグローバル化を推進し、かつ国内でも3,000万人以上が関与するFDの治療として、広く国民の健康に寄与することになると考える。

E. 結論

平成 25 年 2 月 28 日に登録を終了し、4 月 30 日に経過観察を終了した臨床試験 1 について、データ集積、クリーニングの上、キーオープンを行い、統計解析計画書(添付資料 3)に従い、統計学的に解析する。これにより、世界初の世界に通用する、機能性ディスペプシアに対する日本の漢方薬、六君子湯のエビデンスを創出し、公表する。

F. 研究発表

1. 論文発表

1. Matsuzaki, J., Suzuki, H., Asakura, K., Saito, Y., Hirata, K., Takebayashi, T., Hibi, T. Gallstones increase the prevalence of Barrett's esophagus. **J. Gastroenterol.** 45(2):171-8, 2010
2. .
3. Suzuk, S., Suzuki, H., Horiguchi, K., Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Takagi, T., Shimojima, N., Hibi, T. Delayed gastric emptying and disruption of the interstitial cells of Cajal network after gastric ischemia and reperfusion. **Neurogastroenterol. Motil.** 22(5):585-593, e126, 2010.

4. Suzuki, H. Post-infectious functional dyspepsia- a novel disease entity among functional GI disorders - Relation to *H. pylori* infection? **J. Neurogastroenterol. Motil.** 16(1):97-98, 2010.
5. Matsuzaki, J., Suzuki, H., Tsugawa, H., Nishizawa, T., Hibi, T. Homology model of the DNA gyrase enzyme of *Helicobacter pylori*, a target of quinolone-based eradication therapy. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 25(s1):S7-10, 2010.
6. Hirata, K., Suzuki, H., Nishizawa, T., Tsugawa, H., Muraoka, H., Saito, Y., Matsuzaki, J., Hibi, T. Contribution of efflux pumps to clarithromycin resistance in *Helicobacter pylori*. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 25(s1):S75-79, 2010.
7. Suzuki, H., Hibi, T. Acotiamide (Z-338) as a possible candidate for the treatment of functional dyspepsia. **Neurogastroenterol. Motil.** 22(6):595-599, 2010.
8. Matsuzaki, J., Suzuki, H., Minegishi, Y., Sugai, E., Tsugawa, H., Yasui, M., Hibi, T. Acid suppression by proton pump inhibitors enhances aquaporin-4 and kcnq1 expression in gastric fundic parietal cells in mouse. **Dig. Dis. Sci.** 55(12):3339-3348, 2010.
9. Suzuki, M., Suzuki, H., Minegishi, Y., Ito, K., Nishizawa, T., Hibi, T. *H. pylori* -eradication therapy increases RUNX3 expression in the glandular epithelial cells in enlarged-fold gastritis. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 46(3):259-264, 2010.
10. Suzuki, H., Nishizawa, T., Hibi, T. *Helicobacter pylori* eradication therapy. **Future Microbiol.** 5(4):639-648, 2010.
11. Imaeda, H., Hosoe, N., Kashiwagi, K., Ida, Y., Saito, Y., Suzuki, H., Aiura, K., Ogata, H., Kumai, K., Hibi, T. Autofluorescence videoendoscopy system using the SAFE-3000 for assessing superficial gastric neoplasia. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 25(4):706-711, 2010.
12. Matsuzaki, J., Suzuki, H., Iwasaki, E., Yokoyama, H., Sugino, Y., Hibi, T. Serum lipid levels are positively associated with non-erosive reflux disease, but not with functional heartburn. **Neurogastroenterol. Motil.** 22(9):965-970, e251, 2010.
13. Yaguchi, T., Imaeda, H., Kizaki, M., Hosoe, N., Suzuki, H., Ogata, H., Iwao, Y., Kameyama, K., Hibi, T. Partial regression of duodenal lesions of intestinal follicular lymphoma after antibiotic treatment. **Dig. Endosc.** 22:316-318, 2010.

14. Imaeda, H., Hosoe, N., Nakamizo, H., Kashiwagi, K., **Suzuki, H.**, Saito, Y., Suganuma, K., Ida, Y., Matsuzaki, J., Iwasaki, E., Iwao, Y., Ogata, H., Hibi, T. Clinical results of observation of the upper gastrointestinal tract by transgastrostomic endoscopy using an ultrathin endoscope. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 25(12):1850-1854, 2010.
15. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Satoh, K., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Suematsu, M., Hibi, T. Two amino acids mutation of Ferric uptake regulator (Fur) determines *Helicobacter pylori* resistance to metronidazole. **Antioxid. Redox Signal.** 14(1):15-23, 2011.
16. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Suzuki, S., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. Dysfunctional gastric emptying with downregulation of muscle-specific microRNAs in *Helicobacter pylori*-infected mice. **Gastroenterology** 140(1):189-198, 2011.
17. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Muraoka, H., Ikeda, F., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Hibi, T. Enhanced bacterial efflux system is the first step to the development of metronidazole resistance in *Helicobacter pylori*. **Biochem. Biophys. Res. Com.** 404(2):656-60, 2011.
18. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Asakura, K., Saito, Y., Hirata, K., Takebayashi, T., Hibi, T. Etiological difference between ultrashort-segment Barrett's esophagus and short-segment Barrett's esophagus in Japan. **J. Gastroenterol.** 46(3):332-8, 2011.
19. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hibi, T. Ghrelin and oxidative stress in gastrointestinal tract. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 48(2):122-125, 2011.
20. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Hibi, T. Can *Helicobacter pylori*-associated dyspepsia be categorized as functional dyspepsia? **J. Gastroenterol. Hepatol.** 26(s3):42-45, 2011.
21. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hibi, T. What is the difference between *Helicobacter pylori*-associated dyspepsia and functional dyspepsia? **J. Neurogastroenterol. Motil.** 17(2): 124-130
22. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Muraoka, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Ikeda, F., Takahashi, M., Hibi, T. Enhancement of amoxicillin resistance after unsuccessful *Helicobacter pylori* eradication. **Antimicrob. Agent Chemother.** 55(6):3012-3014, 2011.
23. **Suzuki, H.**, Okada, S., Hibi, T. Proton pump inhibitors for the treatment of functional dyspepsia. **Ther. Adv. Gastroenterol.** 4(4):219-26, 2011.
24. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Satoh, K., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Suematsu, M., Hibi, T. Two amino acids mutation of Ferric uptake regulator (Fur) determines *Helicobacter pylori* resistance to metronidazole. **Antioxid. Redox Signal.** 14(1):15-23, 2011.
25. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Suzuki, S., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. Dysfunctional gastric emptying with downregulation of muscle-specific microRNAs in *Helicobacter pylori*-infected mice. **Gastroenterology** 140(1):189-198, 2011.
26. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Muraoka, H., Ikeda, F., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Hibi, T. Enhanced bacterial efflux system is the first step to the development of metronidazole resistance in *Helicobacter pylori*. **Biochem. Biophys. Res. Com.** 404(2):656-60, 2011.
27. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Asakura, K., Saito, Y., Hirata, K., Takebayashi, T., Hibi, T. Etiological difference between ultrashort-segment Barrett's esophagus and short-segment Barrett's esophagus in Japan. **J. Gastroenterol.** 46(3):332-8, 2011.
28. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hibi, T. Ghrelin and oxidative stress in gastrointestinal tract. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 48(2):122-125, 2011.
29. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Hibi, T. Can *Helicobacter pylori*-associated dyspepsia be categorized as functional dyspepsia? **J. Gastroenterol. Hepatol.** 26(s3):42-45, 2011.
30. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hibi, T. What is the difference between *Helicobacter pylori*-associated dyspepsia and functional dyspepsia? **J. Neurogastroenterol. Motil.** 17(2): 124-130, 2011.
31. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Muraoka, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Ikeda, F., Takahashi, M., Hibi, T. Enhancement of amoxicillin resistance after unsuccessful *Helicobacter pylori* eradication. **Antimicrob. Agent Chemother.** 55(6):3012-3014, 2011.
32. **Suzuki, H.**, Okada, S., Hibi, T. Proton pump inhibitors for the treatment of functional dyspepsia. **Ther. Adv. Gastroenterol.** 4(4):219-226, 2011.
33. Hirano, Y., Takeuchi, H., Oyama, T., Saikawa, Y., Niihara, M., Sako, H., Omagari, K., Nishi, T., **Suzuki, H.**, Hibi, T., Kitagawa, Y. Minimally invasive surgery for esophageal epiphrenic diverticulum – the results of our experience and 133 patients in 25 published series. **Surgery Today.** 43(1):1-7, 2013.

34. **Suzuki, H.**, Franceschi, F., Nishizawa, T., Gasbarrini, A. Extragastric manifestations of *Helicobacter pylori* infection. **Helicobacter** 16(Suppl.1):65-69, 2011.
35. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Takahashi, M., Kaneko, H., Fujiyama, Y., Komatsu, H., Nagumo, H., Tanaka, S., Hibi, T. Trainee participation during colonoscopy adversely affects the rates of polyp and adenoma detection. **Digestion** 84(3):245-246, 2011.
36. den Hoed, C.M., de Vries, A.C., Mensink, P.B., Dierikx, C.M., **Suzuki, H.**, Capelle, L., vanDekken, H., Ouwendijk, R., Kuipers, E.J. Bovine antibody-based oral immunotherapy for reduction of intragastric *Helicobacter pylori* colonization: a randomized clinical trial. **Can. J. Gastroenterol.** 2011 Apr;25(4):207-13.
37. Imaeda, H., Hosoe, N., **Suzuki, H.**, Saito, Y., Ida, Y., Nakamura, R., Iwao, Y., Ogata, H., Hibi, T. Effect of lansoprazole versus roxatidine on prevention of bleeding and ulcer healing after endoscopic submucosal dissection for superficial gastric neoplasia. **J. Gastroenterol.** 46(11):1267-72, 2011.
38. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Muraoka, H., Tsugawa, H., Hirata, K., Hibi, T. *Helicobacter pylori* Resistance to Rifabutin in the last 7 years. **Antimicrob. Agent Chemother.** 55(11):5374-5, 2011.
39. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hibi, T. Metronidazole-based quadruple versus standard triple therapy: which is better as first-line therapy for *Helicobacter pylori* eradication? **Exper Rev. Clin. Pharmacol.** 4(5):579-582, 2011.
40. **Suzuki, H.**, Hibi, T. Overlap syndrome of functional dyspepsia and irritable bowel syndrome – are both diseases mutually exclusive? –. **J. Neurogastroenterol. Motil.** 17(4):360-365, 2011.
41. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Matsuura, M., Sato, A., Kasai, Y., Yamada, K., Saito, H., Hibi, T. MicroRNAs in hepatobiliary and pancreatic cancers. **Front. Gene.** 2:66, 2011.
42. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Tsugawa, H., Mogami, S., Hibi, T. Roles of oxidative stress in stomach disorders. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 50(1):35-39, 2012.
43. Iwasaki, E., **Suzuki, H.**, Masaoka, T., Nishizawa, T., Hosoda, H., Kangawa, K., Hibi, T. Enhanced gastric ghrelin production and secretion in rats with gastric outlet obstruction. **Dig. Dis. Sci.** 57(4):858-864, 2012.
44. Mogami, S., **Suzuki, H.**, Fukuhara, S., Matsuzaki, J., Kangawa, K., Hibi, T. Reduced ghrelin production induced anorexia after rat gastric ischemia and reperfusion. **Am. J. Physiol., Gastrointest. Liver Physiol.** 302(3):G359-64, 2012.
45. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Suzuki, M., Takahashi, M., Hibi, T. et al. PPI-amoxicillin-clarithromycin versus PPI-amoxicillin-metronidazole as first-line *Helicobacter pylori* eradication therapy. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 51(2):114-6, 2012.
46. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Hirata, K., Tsugawa, H., Saito, Y., Okada, S., Fukuhara, S., Hibi, T. Efficacy of sitafloxacin-based rescue therapy for *Helicobacter pylori* after failures of first- and second-line therapies. **Antimicrob. Agent Chemother.** 56(3):1643-45, 2012.
47. Kobayashi, S., Okamura, Y., **Suzuki, H.**, Taniki, N., Uehara, J., Ojio, K., Teramoto, K., Kurinoki, M., Chigusa, Y., Shiwaki, K., Hibi, T. Capsule endoscopy assists in the complete deworming of parasites. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 27(7):1253, 2012.
48. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Asakura, K., Fukushima, Y., Inadomi, J.M., Takebayashi, T., Hibi, T. Classification of functional dyspepsia based on concomitant bowel symptoms. **Neurogastroenterol. Motil.** 24(4):325-e164, 2012.
49. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. FecA1, a bacterial iron transporter, determines the survival of *Helicobacter pylori* in the stomach. **Free Radic. Biol. Med.** 52(6):1013-1010, 2012.
50. Asano, T., Tanaka, K., Suemasu, S., Ishihara, T., Tahara, K., Suzuki, T., **Suzuki, H.**, Fukudo, S., Mizushima, T. Effects of β -(1,3-1,6)-D-glucan on irritable bowel syndrome-related colonic hypersensitivity. **Biochem. Biophys. Res. Com.** 420(2):444-9, 2012.
51. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Tsugawa, H., Hibi, T. Molecular approaches and modern clinical strategies for the management of *Helicobacter pylori* infection in Japan. **Keio J. Med.** 61(4):109-19, 2012.
52. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Maekawa, T., Harada, N., Toyokawa, T., Kuwai, T., Ohara, M., Suzuki, T., Kawanishi, M., Noguchi, K., Yoshio, T., Katsushima, S., Tsuruta, H., Eiji Masuda, E., Tanaka, M., Katayama, S., Kawamura, N., Nishizawa, Y., Hibi, T., Takahashi, M. Dual therapy for third-line *H. pylori* eradication and urea breath test prediction. **World J. Gastroenterol.** 18(21):2735-8, 2012.
53. Fukushima, Y., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Kiyosue, A., Hibi, T. Efficacy of solifenacin on irritable bowel syndrome with diarrhea (IBS-D): open-label prospective pilot trial. **J. Neurogastroenterol. Motil.** 18(3):317-23, 2012.

54. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Fukushima, Y., Hirata, K., Fukuhara, S., Okada, S., Hibi, T. High frequency of overlap between functional dyspepsia and overactive bladder. **Neurogastroenterol. Motil.** 24(9):821-7, 2012.
55. Nakamizo, H., **Suzuki, H.**, Miura, S., Mogami, S., Kishikawa, H., Yoshida, H., Matsui, H., Hibi, T. Transmural pressure loading enhances gastric mucosal proliferation. **Dig. Dis. Sci.** 57(10):2545-54, 2012.
56. Ishimura, N., Amano, Y., Sollano, J.D., Zhu, Q., Kachintorn, U., Rani, A.A., Hahm, K-B., Takahashi, S., Arakawa, T., Joh, T., Matsumoto, T., Naito, Y., **Suzuki, H.**, Ueno, F., Fukudo, S., Fujiwara, Y., Kamiya, T., Uchiyama, K., Kinoshita, Y., The IGICS Study Group. Questionnaire-based survey conducted in 2011 concerning endoscopic management of Barrett's esophagus in East Asian countries. **Digestion.** 86(2):136-46, 2012.
57. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Tsugawa, H., Mogami, S., Hibi, T. Roles of oxidative stress in stomach disorders. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 50(1):35-39, 2012.
58. Iwasaki, E., **Suzuki, H.**, Masaoka, T., Nishizawa, T., Hosoda, H., Kangawa, K., Hibi, T. Enhanced gastric ghrelin production and secretion in rats with gastric outlet obstruction. **Dig. Dis. Sci.** 57(4):858-864, 2012.
59. Mogami, S., **Suzuki, H.**, Fukuhara, S., Matsuzaki, J., Kangawa, K., Hibi, T. Reduced ghrelin production induced anorexia after rat gastric ischemia and reperfusion. **Am. J. Physiol., Gastrointest. Liver Physiol.** 302(3):G359-64, 2012.
60. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Suzuki, M., Takahashi, M., Hibi, T. et al. PPI-amoxicillin-clarithromycin versus PPI-amoxicillin-metronidazole as first-line *Helicobacter pylori* eradication therapy. **J. Clin. Biochem. Nutr.** 51(2):114-6, 2012.
61. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Hirata, K., Tsugawa, H., Saito, Y., Okada, S., Fukuhara, S., Hibi, T. Efficacy of sitafloxacin-based rescue therapy for *Helicobacter pylori* after failures of first- and second-line therapies. **Antimicrob. Agent Chemother.** 56(3):1643-45, 2012.
62. Kobayashi, S., Okamura, Y., **Suzuki, H.**, Taniki, N., Uehara, J., Ojio, K., Teramoto, K., Kurinoki, M., Chigusa, Y., Shiwa, K., Hibi, T. Capsule endoscopy assists in the complete deworming of parasites. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 27:1253, 2012.
63. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Asakura, K., Fukushima, Y., Inadomi, J.M., Takebayashi, T., Hibi, T. Classification of functional dyspepsia based on concomitant bowel symptoms. **Neurogastroenterol. Motil.** 24(4):325-e164, 2012.
64. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. FecA1, a bacterial iron transporter, determines the survival of *Helicobacter pylori* in the stomach. **Free Radic. Biol. Med.** 52(6):1013-1010, 2012.
65. Asano, T., Tanaka, K., Suemasu, S., Ishihara, T., Tahara, K., Suzuki, T., **Suzuki, H.**, Fukudo, S., Mizushima, T. Effects of β -(1,3-1,6)-D-glucan on irritable bowel syndrome-related colonic hypersensitivity. **Biochem. Biophys. Res. Com.** 420(2):444-9, 2012.
66. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Maekawa, T., Harada, N., Toyokawa, T., Kuwai, T., Ohara, M., Suzuki, T., Kawanishi, M., Noguchi, K., Yoshio, T., Katsushima, S., Tsuruta, H., Eiji Masuda, E., Tanaka, M., Katayama, S., Kawamura, N., Nishizawa, Y., Hibi, T., Takahashi, M. Dual therapy for third-line *H. pylori* eradication and urea breath test prediction. **World J. Gastroenterol.** 18(21):2735-2738, 2012.
67. Fukushima, Y., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Kiyosue, A., Hibi, T. Efficacy of solifenacin on irritable bowel syndrome with diarrhea (IBS-D): open-label prospective pilot trial. **J. Neurogastroenterol. Motil.** 18(3): 317-323, 2012.
68. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Fukushima, Y., Hirata, K., Fukuhara, S., Okada, S., Hibi, T. High frequency of overlap between functional dyspepsia and overactive bladder. **Neurogastroenterol. Motil.** 24(9):821-7, 2012.
69. Nakamizo, H., **Suzuki, H.**, Miura, S., Mogami, S., Kishikawa, H., Yoshida, H., Matsui, H., Hibi, T. Transmural pressure loading enhances gastric mucosal proliferation. **Dig. Dis. Sci.** 57(10):2545-2554, 2012.
70. Naito, Y., Uchiyama, K., Kinoshita, Y., Fukudo, S., Joh, T., **Suzuki, H.**, Takahashi, S., Ueno, F., Fujiwara, Y., Arakawa, T., Matsumoto, T., Hahm, K.B., Kachintorn, U., Syam A.F., Rani, A.A., Sollano, J.D., Zhu, Q. A Questionnaire-Based Survey on Screening for gastric and colorectal cancer by physicians in East Asian countries in 2010. **Digestion** 86(2):94-106, 2012.
71. Ishimura, N., Amano, Y., Sollano, J.D., Zhu, Q., Kachintorn, U., Rani, A.A., Hahm, K-B., Takahashi, S., Arakawa, T., Joh, T., Matsumoto, T., Naito, Y., **Suzuki, H.**, Ueno, F., Fukudo, S., Fujiwara, Y., Kamiya, T., Uchiyama, K., Kinoshita, Y., The IGICS Study Group. Questionnaire-based survey conducted in 2011 concerning endoscopic management of Barrett's esophagus in East Asian countries. **Digestion** 86(2):136-146, 2012.

72. Yahiro, K., Satoh, M., Nakano, M., Hisatune, J., Isomoto, H., Sap, J., **Suzuki, H.**, Nomura, F., Noda, M., Moss, J., Hirayama, T. Low-density lipoprotein receptor-related protein-1 (LRP-1) mediates autophagy and apoptosis caused by *Helicobacter pylori* VacA. **J. Biol. Chem.** 287(37):31104-15, 2012.
73. Nakashita, M., **Suzuki, H.**, Miura, S., Taki, T., Uehara, K., Mizushima, T., Nagata, H., Hibi, T. Attenuation of acetic acid-induced gastric ulcer formation in rats by glucosylceramide synthase inhibitors. **Dig. Dis. Sci.** 58(2):354-62, 2013
74. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Taya, T., Nishizawa, M., Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Saito, H., Hibi, T. Development of a novel *microRNA* promoter microarray for ChIP-on-chip assay to identify epigenetically regulated microRNAs. **Biochem. Biophys. Res. Com.** 426(1):33-37, 2012.
75. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J. Are solifenacin and ramosetron really ideal to treat irritable bowel syndrome?: Author's Reply. **J. Neurogastroenterol. Motil.** 18(4):459, 2012.
76. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Tsugawa, H., Hibino, S., Kanai, Y., Saito, H., Hibi, T. The tumor suppressor *microRNA-29c* is downregulated and restored by celecoxib in human gastric cancer cells. **Int. J. Cancer** 132(8):1751-60, 2013.
77. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hosoe, N., Nakamura, M., Hosoe, N., Saito, H., Hibi, T. Overexpression of *miR-142-5p* and *miR-155* in gastric mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma resistant to *Helicobacter pylori* eradication. **PLoS One** 7(11):e47396, 2012.
78. Suemasu, S., Yamakawa, N., Ishihara, T., Asano, T., Tahara, K., Tanaka, K., Matsui, H., Okamoto, Y., Otsuka, M., Takeuchi, K., **Suzuki, H.**, Mizushima, T. Identification of unique NSAID, fluoro-loxoprofen with gastroprotective activity. **Biochem. Pharmacol.** 84(11):1470-81, 2012.
79. Hirano, Y., Takeuchi, H., Oyama, T., Saikawa, Y., Niihara, M., Sako, H., Omagari, K., Nishi, T., **Suzuki, H.**, Hibi, T., Kitagawa, Y. Minimally invasive surgery for esophageal epiphrenic diverticulum – the results of our experience and 133 patients in 25 published series. **Surgery Today** 43(1):1-7, 2013
80. **Suzuki, H.**, Nishizawa, T., Tsugawa, H., Hibi, T. Molecular approaches and modern clinical strategies for the management of *Helicobacter pylori* infection in Japan. **Keio J. Med.** 61(4):109-119, 2012.
81. Iwasaki, E., **Suzuki, H.**, Mogami, S., Hibi, T. Enhanced gastric ghrelin induced c-kit protein expression in rats with gastric outlet obstruction. **Dig. Dis. Sci.** 57(12):3308-3309, 2012.
82. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Takahashi, M., Kaneko, H., Suzuki, M., Hibi, T. Effect of ursodeoxycholic acid and endoscopic sphincterotomy in long-term stenting for common bile duct stones. **J. Gastroenterol. Hepatol.** 28(1):63-7, 2013.
83. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Saya, H., Hatakeyama, M., Hirayama, T., Hirata, K., Nagano, O., Matsuzaki, J., Hibi, T. *Helicobacter pylori* CagA degradation by reactive oxygen species-mediated autophagy is escaped in CD44 variant-expressing cancer stem-like cells. **Cell Host & Microbe** 12(6):764-777, 2012.
84. Fujii, Y., Yoshihashi, K., **Suzuki, H.**, Tsutsumi, S., Mutoh, H., Maeda, S., Aburatani, H., Hatakeyama, M. CDX1 confers intestinal phenotype on gastric epithelial cells via induction of stemness-associated reprogramming factors SALL4 and KLF5. **Proc. Natl. Acad. Sci. USA** 109(50):20584-20589, 2012.
85. **Suzuki, H.**, Moayyedi, P. *Helicobacter pylori* infection in functional dyspepsia. **Nat. Rev. Gastroenterol. Hepatol.** 10(3):168-74, 2013.
86. Hirata, K., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Masaoka, M., Saito, Y., Nishizawa, T., Iwasaki, E., Fukuhara, S., Okada, S., Hibi, T. Improvement of reflux symptom related quality of life after *Helicobacter pylori* eradication therapy. **J. Clin. Biochem. Nutri.** 52(2):172-178, 2013.
87. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Okuda, S., Tanimoto, A., Asakura, K., Fukuhara, S., Okada, S., Hirata, K., Mori, H., Masaoka, T., Higuchi, H., Hozawa, S., Kuribayashi, S., Takebayashi, T., Hibi, T. Biliary findings assist in predicting enlargement of intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas. **Clin. Gastroenterol. Hepatol.** 11(5):548-54, 2013.
88. Takahashi, T., **Suzuki, H.**, Imai, T., Shibata, S., Tabuchi, Y., Tsuchimoto, K., Okano, H., Hibi, T. Musashi-1 post-transcriptionally enhances phosphotyrosine-binding domain-containing m-Numb protein expression in regenerating gastric mucosa. **PLoS One** 8(1): e53540, 2013.
89. Mogami, S., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Fukuhara, S., Hibi, T. Impaired heme oxygenase-1 induction in the gastric antrum induces disruption of the interstitial cells of Cajal network in a rat model of streptozotocin-induced diabetes. **Neurogastroenterol. Motil.** (in press).
90. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Okada, S., Fukuhara, S., Hirata, K., Hibi, T. Validation of the GerdQ

questionnaire for the management of gastroesophageal reflux disease in Japan. **United European Gastroenterology Journal** (Online first).

91. Mizuno, S., Yamagishi, Y., Ebinuma, H., Nakamoto, N., Katahira, M., Sasaki, A., Sakamoto, M., **Suzuki, H.**, Kanai, T., Hibi, T. Progressive liver failure induced by everolimus for renal cell carcinoma in a 58-year-old male hepatitis B virus carrier. **Clin. J. Gastroenterol.** 6(2):188-192, 2013.
92. Nishizawa, T., **Suzuki, H.** The role of microRNA in gastric malignancy. **Int. J. Mol. Sci.** 14(5):9487-9496, 2013.
93. Nishizawa, T., **Suzuki, H.**, Takahashi, M., Suzuki, M., Hibi, T. Delay of second-line eradication therapy for *H. pylori* can increase eradication failure. **J. Gastroenterol. Hepatol.** (in press).
94. Asaoka, D., Nagahara, A., Matsuhisa, T., Takahashi, S., Tokunaga, K., Kawai, T., **Suzuki, H.**, Suzuki, M., Nishizawa, T., Kurihara, N., Ito, M., Sasaki, H., Omata, F., Mizuno, S., Torii, A., Ohkusa, T., Mine, T., Sakaki, N. Trends of second-line eradication therapy for *Helicobacter pylori* in Japan: A Multicenter Study in the Tokyo Metropolitan Area. **Helicobacter** (in press).

2. 学会発表

1. 齊藤義正, **鈴木秀和**, 今枝博之, 松崎潤太郎, 平田賢郎, 細江直樹, 別所理恵子, 井田陽介, 緒方晴彦, 日比紀文. 胃腫瘍性病変におけるマイクロRNA 発現プロファイルの有用性. 第 107 回日本内科学会講演会 東京, 2010 年 4 月 9 日.
2. 松崎潤太郎, **鈴木秀和**, 岩崎栄典, 杉野吉則, 横山裕一, 日比紀文. 胃食道逆流症における性差および生活習慣指標の関連. 第 96 回日本消化器病学会総会 新潟, 2010 年 4 月 22 日.
3. 齊藤義正, **鈴木秀和**, 日比紀文. マイクロ RNA を介した胃癌に対するエピジェネティック治療. シンポジウム 5 「消化器癌に対する分子標的治療の現状」 第 96 回日本消化器病学会総会 新潟, 2010 年 4 月 23 日.
4. **Suzuki, H.** (invited): Gastric Cancer Screening in Japanese. **ASGE Clinical Symposium “Indications for Diverse Populations in Endoscopy” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
5. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hosoe, N., Nakamura, M., Hibi T. : Overexpression of *miR-142-5p* and *miR-155* and suppression of tumor protein 53-induced nuclear protein 1 in gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma. **AGA Research Forum “Gastric Cancer: Biology, Diagnosis & Treatment” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
6. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Suzuki, S., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi T. : Chronic infection with *Helicobacter pylori* induces downregulation of muscle-specific microRNAs and smooth muscle hypertrophy of the mouse stomach. **AGA Research Forum “Manipulation of Host Responses by *H. pylori*” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
7. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Muraoka, H., Suzuki, S., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Hibi T. : Induction of *H. pylori* resistance to metronidazole through enhanced expression of a bacterial efflux pump. **AGA Research Forum “Clinical Dilemmas in the Treatment of *Helicobacter pylori*” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
8. Tominaga, K., **Suzuki, H.**, Umegaki, E., Kusunoki, H., Tomotsugu, N., Higuchi, K., Haruma, K., Hibi, T., Arakawa, T. : Rabeprazole improves the symptoms of functional dyspepsia – a double-blind randomized placebo-controlled multi-center trial in Japan: The CAESAR Study. **AGA Research Forum “Dyspepsia and GERD: Clinical and Physiological Aspects” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
9. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Suzuki, S., Hirata, K., Matsuzaki, J., Saito, Y., Hibi T. : The role of the Ferric uptake regulator (Fur) in *Helicobacter pylori* resistance to metronidazole. **AGA Topic Forum “Microbial Factors that mediate *H. pylori* Pathogenesis” Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
10. Takahashi, T., **Suzuki, H.**, Tsuchimoto, K., Okano, H., Hibi, T. : Splicing variant specific m-Numb expression by Musashi-1 in regenerating gastric mucosa. **AGA Research Forum “Mediators of Gastrointestinal Mucosal Injury and Restitution”, Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
11. Mizukami, T., **Suzuki, H.**, Hibi T. : Classification and treatment of irritable bowel syndrome (IBS) based on colonoscopy abnormal bowel motility type and abnormal bowel morphology type. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
12. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Saito, Y., Tsugawa, H., Hirata, K., Hibi T. : Caudal-related homeobox 2 (Cdx2) suppresses stratification of esophageal squamous epithelial cells by down-regulating *microRNA-221/222*. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.

13. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Iwasaki, E., Sugino, Y., Yokoyama, H., Hibi T. : Dyslipidemia is a risk factor for NERD, but not for functional heartburn. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
14. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Asakura, K., Fukushima, Y., Takebayashi, T., Hibi T. : High prevalence of lower gastrointestinal (GI) symptoms in functional dyspepsia: a factor and cluster analysis in the general population. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
15. **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Nishizawa, T., Saito, Y., Hirata, K., Tsugawa, H., Muraoka, H., Hibi T. : Sitaflaxacin-based third-line eradication of *H. pylori*. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
16. Suzuki, S., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Kase, Y., Hibi T. : Impaired heme oxygenase-1 induction in the gastric antrum of streptozotocin-induced diabetic rats. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
17. Hirata, K., Saito, Y., **Suzuki, H.**, Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hibi T. : Increased Expression of microRNA-21 is an Early Event in Human Gastric Carcinogenesis. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
18. Suzuki, S., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Hosoda, H., Kangawa, K., Kase, Y., Hibi T. : Transient gastroparesis and reduced ghrelin after gastric ischemia and reperfusion. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
19. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Tsugawa, H., Hosoe, N., Hibi T. : Downregulation of the tumor suppressor *microRNA-29c* plays a critical role in the progression of human gastric cancer. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
20. Ikura, A., Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi T. : *microRNA-21* plays a critical role in *Helicobacter pylori*-associated gastric cancer by suppressing *BTG2*. **Digestive Disease Week 2010**, May, 2010 年, New Orleans, USA.
21. 井田陽介, 今枝博之, 細江直樹, 別所理恵子, 中村恵理子, 斎藤義正, **鈴木秀和**, 和田則仁, 竹内裕也, 才川義朗, 岩男泰, 緒方晴彦, 北川雄光, 日比紀文. 当院での超高齢者における胃 ESD の検討. **第 79 回日本消化器内視鏡学会総会** 東京, 2010 年 5 月 14 日.
22. 別所理恵子, 今枝博之, 細江直樹, 井田陽介, 山岸由幸, 海老沼浩利, 久松理一, 岡本晋, 斎藤義正, **鈴木秀和**, 橋本統, 松本賢治, 尾原秀明, 相浦浩一, 斎藤英胤, 岩男泰, 緒方晴彦, 加藤眞三, 北川雄光, 日比紀文. 当院における小腸静脈瘤治療の検討. **第 90 回日本消化器内視鏡学会関東地方会** 東京, 2010 年 6 月 11 日.
23. 碓井真吾, 中村公子, 細江直樹, 斎藤義正, 山岸由幸, 海老沼浩利, 岡本晋, **鈴木秀和**, 今枝博之, 斎藤英胤, 日比紀文, 橋本志歩, 金 善恵, 峰岸一博, 中塚誠之, 橋本統. 食道静脈瘤破裂した妊娠 25 週の妊婦に対し静脈瘤結紮術を行い、妊娠 30 週で帝王切開術を施行した 1 例. **第 90 回日本消化器内視鏡学会関東地方会** 東京, 2010 年 6 月 11 日.
24. **Suzuki, H. (invited)**, Suzuki, S., Matsuzaki, J., Tsugawa, H., Saito, Y., Hirata, K., Fukuhara, S., Miyazawa, M., Suzuki, M., Hibi, T. : Nitric oxide involvement in gastric disorders. **Symposium SP-04 "Nitrosative stress in the gastrointestinal tract", The 6th International Conference on the Biology, Chemistry, and Therapeutic Applications of Nitric Oxide**, June 15th, 2010 年, Kyoto, Japan.
25. 松崎潤太郎, **鈴木秀和**, 津川仁, 斎藤義正, 村岡宏江, 平田賢郎, 福原誠一郎, 西澤俊宏, 鈴木雅之, 日比紀文. シタフロキサシン含有 *H. pylori* 三次除菌療法. シンポジウム 2 「*H. pylori* 除菌療法の新たな展開」**第 16 回日本ヘリコバクター学会学術集会** 京都, 2010 年 6 月 24 日.
26. 川上浩平, 河合隆, **鈴木秀和**, 西澤俊宏, 永原章仁, 大草敏文, 伊藤慎芳, 徳永健吾, 松久威史, 水野滋章, 鈴木雅之, 加藤俊二, 峯徹哉, 上村直美, 高橋信一, 榊信廣. 3 剤療法による *Helicobacter pylori* 除菌率の経年変化. **第 16 回日本ヘリコバクター学会学術集会** 京都, 2010 年 6 月 24 日.
27. 浅岡大介, 永原章仁, 伊藤慎芳, 水野滋章, 河合隆, 川上浩平, 徳永健吾, 高橋信一, 西澤俊宏, 鈴木雅之, 榊信廣, 峯徹哉, 斎藤義正, **鈴木秀和**, 栗原直人, 松久威史. 東京都内多施設共同調査による *Helicobacter pylori* 二次除菌成績の検討. **第 16 回日本ヘリコバクター学会学術集会** 京都, 2010 年 6 月 24 日.
28. 西澤俊宏, 鈴木雅之, 松久威史, 伊藤慎芳, 徳永健吾, 水野滋章, **鈴木秀和**, 栗原直人, 永原章仁, 加藤俊二, 大草敏文, 川上浩平, 河合隆, 峯徹哉, 榊信廣, 高橋信一. *Helicobacter pylori* 除菌治療の自費診療の現状-東京都多施設における共同調査結果から-. **第 16 回日本ヘリコバクター学会学術集会** 京都, 2010 年 6 月 24 日.
29. **鈴木秀和**, 津川仁, 斎藤義正, 松崎潤太郎, 平田賢郎, 佐藤和恵, 日比紀文. *Helicobacter pylori* 感

染時の菌対宿主応答と酸化ストレス. シンポジウム 2 「酸化ストレスによる疾患メカニズム解析の新しい展開」 第 63 回日本酸化ストレス学会学術集会 横浜, 2010 年 6 月 25 日。

30. 津川仁、鈴木秀和、平田賢郎、松崎潤太郎、斎藤義正、日比紀文. *H. pylori* の SodB (Fe-SOD) 活性発現をサポートする Ferric uptake regulator(Fur) による鉄イオン供給システム. 第 63 回日本酸化ストレス学会学術集会 横浜, 2010 年 6 月 25 日。
31. 鈴木秀和. 特別講演: 機能性消化管障害に対する漢方治療. 第 20 回日本東洋医学会関東甲信越支部神奈川県部会学術講演会・第 34 回神奈川県東洋医学会, 横浜, 2010 年 7 月 25 日。
32. 近藤文子、石橋由佳、海老沼浩利、山岸由幸、中本伸宏、中村雄二、船越信介、樋口肇、久松理一、鈴木秀和、金井隆典、朴沢重成、橋本統、杜ぶん林、日比紀文. 自己免疫性膵炎に合併した胃静脈瘤に対して脾動脈塞栓術を施行した C 型慢性肝炎の 1 例. 第 311 回日本消化器病学会関東支部例会 東京, 2010 年 9 月 11 日。
33. Takahashi, T., Suzuki, H., Tsuchimoto, K., Okano, H., Hibi, T. : Musashi-1 dependent regulation of splicing variant specific m-numb expression induces gastric mucosal regeneration. **The 1st JSGE International Topic Conference – Stem Cells in Digestive Organs-**, Sept. 25, 2010 年, Kamakura, Japan.
34. Fukuhara, S., Suzuki, H., Matsuzaki, J., Saito, Y., Tsugawa, H., Hirata, K., Okada, S., Hibi T.: Enhanced expression of aquaporin-4 and knq-1 in gastric parietal cells in histamine type 2 receptor (H₂R) knockout mice. **Japanese-American Association of Gastrointestinal and Ulcer-Acid Researchers (JAAGUAR) Young Investigators Forum & GI Response to Injury Conference**, Sept. 28th, 2010 年, Scottsdale, AZ, USA
35. Hirata, K., Suzuki, H., Tsugawa, H., Saito, Y., Matsuzaki, J., Fukuhara, S., Okada, S., Hibi T.: The influence of *H. pylori* infection on hepcidin dynamics. **Japanese-American Association of Gastrointestinal and Ulcer-Acid Researchers (JAAGUAR) Young Investigators Forum & GI Response to Injury Conference**, Sept. 28th, 2010 年, Scottsdale, AZ, USA
36. Suzuki, H. (invited speaker) : Gastric cancer development – from the aspects of sonic hedgehog and microRNAs -. **Gachon International Gastric Cancer Symposium 2010 “Milestone for the conquest of gastric cancer”**, Oct. 9, 2010 年, Incheon, Korea
37. Suzuki, H. (invited speaker) : Overlap of bowel symptoms with dyspeptic symptoms in web-responded population. **Seminar in TARGID, Catholic University of Leuven**, Oct. 22, 2010 年, Leuven, Belgium.
38. Suzuki, H. (invited speaker) : Overlap of bowel symptoms with dyspeptic symptoms in web-responded population. **Seminar in TARGID, Catholic University of Leuven**, Oct. 22, 2010 年, Leuven, Belgium.
39. Suzuki, H., Saito, Y., Hirata, K., Imaeda, H., Matsuzaki, J., Fukuhara, S., Okada, S., Kanai, Y., Hibi, T. : Upregulation of oncogenic microRNA-21 followed by the downregulation of the tumor suppressor microRNA-29c in the progression of human gastric cancer. **18th United European Gastroenterology Week (UEGW2010)**, Oct. 25, 2010 年, Barcelona, Spain.
40. Suzuki, H., Matsuzaki, J., Fukushima, Y., Asakura, K., Takebayashi, T., Inadomi, J.M., Hibi, T. : Gastrointestinal (GI) symptoms in web-responded population could be assigned to three GI symptom clusters – cluster diarrhea, cluster constipation and cluster non-diarrhea, non-constipation. **18th United European Gastroenterology Week (UEGW2010)**, Oct. 25, 2010 年, Barcelona, Spain.
41. Matsuzaki, J., Suzuki, H., Tsugawa, H., Nishizawa, T., Saito, Y., Hirata, K., Okada, S., Fukuhara, S., Hibi, T. : Sitafloxacin-based third-line eradication of *Helicobacter pylori*. **18th United European Gastroenterology Week (UEGW2010)**, Oct. 26, 2010 年, Barcelona, Spain.
42. Saito, Y., Suzuki, H., Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. : The selective cyclooxygenase-2 inhibitor celecoxib activates the tumor suppressor microRNA-29c in human gastric cancer. **Counterpart Session I. The 4th Japan-US Collaboration Conference in Gastroenterology (JUCC)**, November 18, 2010 年, Tokyo, Japan.
43. 平田賢郎、鈴木秀和、斎藤義正、津川 仁、松崎潤太郎、福原誠一郎、岡田佐知子、今枝博之、日比紀文: *miR-21* は胃発癌過程の前がん段階の早期からの発現が上昇する. 第 38 回日本潰瘍学会 大阪, 2010 年 11 月 19 日。
44. 福原誠一郎、鈴木秀和、松崎潤太郎、斎藤義正、津川 仁、平田賢郎、岡田佐知子、鈴木雅之、日比紀文: ヒスタミン 2 型受容体ノックアウトマウスにおける壁細胞でのアクアポリン 4、KCNQ1 の発現亢進. 第 38 回日本潰瘍学会 大阪, 2010 年 11 月 20 日。
45. Suzuki, H. (invited), Matsuzaki, J., Suzuki, S., Fukuhara, S., Hirata, K., Okada, S., Yoshimasa Saito, Y., Tsugawa, H., Hibi, T. : Luncheon Seminar Lecture: Functional dyspepsia - pathophysiology

and management -. **The 1st Asian-Pacific Topic Conference**, November 27, 2010 年, Tokyo, Japan.

46. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Asakura, K., Fukushima, Y., Takebayashi, T., Hibi, T. : Enhanced dyspeptic symptoms by complication with diarrhea or constipation in patients with functional dyspepsia. **The 1st Asian-Pacific Topic Conference**, November 27, 2010 年, Tokyo, Japan
47. 木村佳代子、今枝博之、細江直樹、井田陽介、高林 馨、斎藤義正、中溝裕雅、**鈴木秀和**、井上 詠、岩男 泰、緒方晴彦、日比紀文:胃瘻カールテル交換時の胃瘻部位からの細径内視鏡スコープを用いた内視鏡観察の有用性. **第 91 回日本消化器内視鏡学会関東地方会** 東京、2010 年 12 月 10 日。
48. **鈴木秀和**、津川 仁、日比紀文. シンポジウム2: 医科臨床とフリーラジカル 講演② “*Helicobacter pylori* 感染症とフリーラジカル” **第 25 回日本酸化ストレス学会関東支部会** 東京、2010 年 12 月 11 日。
49. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Hirata, K., Matsuzaki, J., Okada, S., Fukuhara, S., Saito, Y., Hibi, T. :The iron-uptake system for the antioxidant ability of *Helicobacter pylori*. **International Symposium on Free Radical Research: Contribution to Medicine** 京都、2011 年 1 月 21 日。
50. **鈴木秀和**. 特別講演. *H. pylori* 感染症による酸化ストレス. **Mucosta Forum 2011** 東京、2011 年 1 月 28 日。
51. **鈴木秀和**. メタボリックシンドロームと GERD. **AstraZeneca TV Symposium 2011** 「メタボリックシンドロームと消化器疾患の関係を考える」 東京、2011 年 2 月 9 日。
52. 岩崎栄典、**鈴木秀和**、正岡建洋、鈴木祥子、西澤俊宏、斎藤義正、細田洋司、寒川賢治、日比紀文:グレリン動態と胃排出障害-実験動物モデルでの検討-. ワークショップ 6 「消化管ホルモンにおける新展開」 **第 7 回日本消化管学会** 京都、2011 年 2 月 18 日。
53. 井田陽介、今枝博之、細江直樹、中村理恵子、**鈴木秀和**、岩男泰、矢作直久、緒方晴彦、北川雄光、日比紀文:当院における早期胃癌適応拡大病変に対する ESD の成績と問題点. **第 7 回日本消化管学会** 京都、2011 年 2 月 18 日。
54. Saito, Y., **Suzuki, H.**, Tsugawa, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Hibi, T. : The selective cyclooxygenase-2 inhibitor celecoxib activates the tumor suppressor microRNA-29c in human gastric cancer. JGA Keynote Program. The 4th IGICS “Gastrointestinal cancers; biomarkers, screening, and prevention” **第 7 回日本消化管学会** 京都、2011 年 2 月 19 日。
55. 津川仁、**鈴木秀和**、松崎潤太郎、平田賢郎、福原誠一郎、岡田佐和子、日比紀文:効率的鉄獲得機構により維持された *H. pylori* の抗酸化能は、慢性感染の成立に必須である. ワークショップ 17 「消化管疾患と酸化ストレスの新知見」 **第 7 回日本消化管学会** 京都、2011 年 2 月 19 日。
56. **鈴木秀和**:機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の科学的エビデンスを創出するための多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験. 平成 22 年度 厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 医療技術実用化総合研究 臨床研究推進研究成果発表会 東京、2011 年 2 月 24 日。
57. **Suzuki, H.**, Saito, Y., Imaeda, H., Matsuzaki, J., Hirata, K., Tsugawa, H., Kanai, Y., Hibi, T. : Activation of the tumor suppressor *microRNA-29c* by the selective cyclooxygenase-2 inhibitor, celecoxib in human gastric cancer. **AGA Research Forum “Targeted therapy and GI cancers” Digestive Disease Week 2011**, May, 9th, 2011 年, Chicago, USA.
58. Tsugawa, H., **Suzuki, H.**, Hatakeyama, M., Matsuzaki, J., Hirata, K., Okada, S., Fukuhara, S., Hibi, T. : *H. pylori*-derived oncoprotein, CagA, is degraded by autophagy in human gastric epithelial cells. **AGA Research Forum “Novel virulence factors and host pathways that Mediate H.pylori-induced disease” Digestive Disease Week 2011**, May, 7th, 2011 年, Chicago, USA.
59. **Suzuki, H.**, Saito, Y., Hiroyuki., Imaeda H., Tsugawa, H., Okada, S., Hirata, K., Matsuzaki, J., Fukuhara, S., Hosoe, N., Nakamura, M., Hibi, T. : Enhanced expression of *microRNA-142-5p* and *microRNA-155* and suppressed expression of TP53INP1 would be novel molecular biomarkers for gastric mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma, resistant to *H. pylori* eradication. **Oral sessions-scientific sessions “ Biomarkers in GI cancers” Digestive Disease Week 2011**, May, 7th, 2011 年, Chicago, USA.
60. Hirata, K., **Suzuki, H.**, Matsuzaki, J., Saito, Y., Fukuhara, S., Okada, S., Hibi, T., : Quality of Life related to reflux symptoms showed improvement after *H. pylori* eradication therapy. **Poster sessions-Clinical “Esophageal and Oropharyngeal Motility” Digestive Disease Week 2011**, May, 7th, 2011 年, Chicago, USA.
61. Matsuzaki, J., **Suzuki, H.**, Saito, Y., Tsugawa, H., Hirata, K., Okada, S., Fukuhara, S., Akaike, T., Hibi, T., : Degradation of caudal-related homeobox 2 (Cdx2) is enhanced by bile acid with upregulation of *microRNA-221/ 222* in human esophageal cells on the progression of Barrett's esophagus to adenocarcinoma. **Poster sessions-Basic “Barrett's**